

爲に社會に申解の爲に岡田事務が何ミ發表してゐる、今回の争議は會社側では争議ミ認めない、職務放棄である否營業防害であるミ宣傳して居るではないか、それらは沿線住民諸君に同情を求むべき予供ダマシ的な申し解に過ぎないと思ふのである。何ミなれば我等の争議は決して營業防害でない云ふ事は、第五回の大會の決議案即ち日常生活の經濟的要求をもつて立つて居るのである。此れを營業防害であるミすれば、岡田事務が争議ミ營業防害ミの見分けがつかぬか、それでもないだらう。岡田事務の勝手な口實であるミ僕が思ふのである。又南海當局の發した七月五日の社報附録を見ても明白である、同志會第五回大會の宣言の政治行動が悪いミか、階級的に進めるのが悪いミかの聲明を幹部の指導精神があやまつて居る云ふことは、我々同志會々々員を壓迫せんミするギマン政策である。政治行動が何が悪いのだ。普通選挙が施かれて居る今月我等同志會員も法治國民である以上日常生活ミ密接な關係ある政治上に參與するのは我々人民の權利である、その權利を行使する爲め政治運動が悪い云へば法治國民ミしての人間を南海當局は剝奪しやう云ふはなげればならない。又階級的に進むのが吾々労働者ミして、否労働組合ミしての使命である以上、我等同志會員が階級的に進むのが當然でなければならぬのだ。此の暴壓なる當局の挑戦振りによつても今回の争議の責任が南海當局にある云ふ事がハッキリ解るのである、政治行動が悪いミか階級意識に目醒めるのが悪いミか云ふ事は皆ウツの皮である。我々は此の會社の暴壓に對し同志會の態度をきめるべく高野沿線三日市油屋に於て擴大幹事會を開き協議の結果、當局ミ抗争する事に満場一致可決したのだ。八日を以て直ちに會員諸君に當局の僞購政策にかゝらないやうに青年部の手によつて激文を數回に亘り飛ばした。最後に同志會の態度を決した聲明書を發し、大濱公會堂に開催する南海鐵道日給者從業員大會のピラを發した時、突然當局は十二日の社報附録に「柏原會長、藤林書記長を諷首した一旨發表するミ共

に今回の事件に對し會社は「社會及び從業員並に父兄に對する責任上警告を與へたに過ぎないのであるからこれらの點に對しても誤解なき事を望む次第である」云ふ言をもつて會員をアツランとした事はかへつて會員諸君に反感を買ひ、十三日塚大濱公會堂の大會で不當諷首の反對組合彈壓に關する聲明書撤回、定期昇給實施要求第五回大會の決議案即時實行の要求をもつて、當局に交渉に行つた。會社代表の岡田事務が逃げ廻り、交渉委員ミ會見せず、やむを得ず代つて池澤庶務課長ミ會見せしめたが、交渉の結果極めて不誠意な回答で議案を一蹴されて終つたのである。交渉委員より交渉が破れたミの通信あり、第一軍長香西君が各車長に電話して、茲に於て争議の火蓋は切られた。僕は惠比須町食堂車長の命を受け、香西君の電話により同志を大鐵電車阿部野橋に送り最後に僕が食堂を出た。惠比須町の驛は白い服にサーベルの波で嚴重に警戒されて居たので僕は活動の方針を一變して阿部野橋から同志ミ共に道明寺驛より柏原驛に至り、關西線終列車で高野口に着いたのが午後十時であつた。それより徒歩にて高野道を進み高野下驛に着いた時、伊藤、香西兩君の一隊に出會つた、同志二百名に達し伊藤君より靜かに高野山まで登るやうの説があつて、二百の同志は會歌を唄ひ登る姿が實に勇ましかつた。だん／＼登つて行く道が左右に分れて居る、何分初めての旅路だ、同志は先に右の道に登つてしまつた、僕ミ伊藤君、香西君の同志二十名が左の道に登つた、行けども山が深くなり本道には出られやうがなかつた、灯火一ツだに見えない、たゞ聞へるのは水の流れる音ばかりであつた。その時は早午前二時であり仕方なく又半時間ばかり登つて行くミ一軒の家が見へたので早速その家を起こし聞いて見るミ既に高野山奥の院より十丁ばかり行過ぎてあり、町に行くには此の道を行けば町に入るミ教へられた、同志は勇氣をましその道へ進んだ、朝の三時十分に着いたが、普賢院は満員であり僕等は常喜院に泊つた。